

令和7年度病床機能報告の結果について

- 医療法第30条の13に基づく病床機能報告は、地域における病床の機能の分化及び連携の推進のため、一般病床又は療養病床を有する医療機関が都道府県に病床の機能や入院患者に提供する医療の内容等を報告する制度です。
- このたび、令和7年度の当報告の結果をとりまとめましたのでお知らせします。
- なお、「定量的基準に基づく病床機能の推計値」は各構想区域において平成31年度に合意を得た推計方法を用いて算定しています。

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室
電話番号：043-223-2608 メール：chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

病床機能報告制度

第19回医療計画の見直しに関する
検討会(令和2年3月13日)資料1

- 各医療機関（有床診療所を含む。）は、毎年、病棟単位で、医療機能の「現状」と「今後の方向」を、自ら1つ選択して、都道府県に報告。

医療機能の名称	医療機能の内容
高度急性期機能	○ 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能 ※高度急性期機能に該当すると考えられる病棟の例 救命救急病棟、集中治療室、ハイケアユニット、新生児集中治療室、新生児治療回復室、小児集中治療室、総合周産期集中治療室であるなど、急性期の患者に対して診療密度が特に高い医療を提供する病棟
急性期機能	○ 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能
回復期機能	○ 急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。 ○ 特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能（回復期リハビリテーション機能）。
慢性期機能	○ 長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能 ○ 長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害者を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能

- 回復期機能については、「リハビリテーションを提供する機能」や「回復期リハビリテーション機能」のみではなく、リハビリテーションを提供していなくても「急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療」を提供している場合には、回復期機能を選択できることにご注意ください。
- 地域包括ケア病棟については、当該病棟が主に回復期機能を提供している場合は、回復期機能を選択し、主に急性期機能を提供している場合は急性期機能を選択するなど、個々の病棟の役割や入院患者の状態に照らして、医療機能を適切に選択してください。
- 特定機能病院においても、病棟の機能の選択に当たっては、一律に高度急性期機能を選択するのではなく、個々の病棟の役割や入院患者の状態に照らして、医療機能を適切に選択してください。

(参考) 病床機能の定量的基準による推計方法



「定量的基準に基づく病床機能の推計値」は各構想区域において平成31年度に合意を得た以下の推計方法を用いて算定している。

1) 実態把握調査(区域内の全病院を対象)を実施した構想区域【香取海匠・山武長生夷隅・市原】

- 平成30年度に行った調査結果を活用し、病床機能ごとに病床単位で病床数を集計する。

2) 実態把握調査を実施していない、又は一部の病院しか調査を実施していない構想区域【千葉・東葛南部・東葛北部・印旛・安房・君津】

① 医療機能が明確な病床

- 救命救急病棟、回復期リハビリテーション病棟、療養病棟等は、各機能に応じ病床数を集計する。

② 高度急性期機能

- 東葛南部、印旛の構想区域は、平成30年度に行った調査結果を活用し、病棟当たりの平均医療資源投入量47,000円を超える病棟を高度急性期とみなして病床数を集計する。
- その他の構想区域は、救命救急やICU等において多く提供されている医療の算定回数を設定し、当該基準を超えるものを高度急性期とみなして病床数を集計する。

※R3年度病床機能報告より、手術等の診療実績の報告対象期間の通年化に伴い、当該基準も通年に補正。

③ 急性期・回復期機能

- 病棟に各病期の患者が混在していた実態把握調査の結果を活用し、「急性期60:回復期40」の割合を乗じて、病床数を集計する。

※千葉、東葛南部、東葛北部は、平均在院日数や病床稼働率等を考慮して割合を補正

【千葉・東葛北部】70:30

【東葛南部】75:25

令和7年度病床機能報告と定量的基準に基づく病床機能の推計値

R8.7.1

1 必要病床数との比較

(単位：床)

区域	医療機能	必要病床数 (R7年) A	病床機能報告 (R7.7.1) B	差し引き B-A		定量的基準に基づく病床数		
						R7推計値 C	差し引き C-A	
千葉	高度急性期	1,077	984	▲93	不足	1,579	502	充足
	急性期	3,028	4,030	1,002	充足	2,737	▲291	不足
	回復期	2,520	1,262	▲1,258	不足	1,936	▲584	不足
	慢性期	1,859	1,848	▲11	不足	1,902	43	充足
	休棟等	-	176			146		
	計	8,484	8,300	▲184	不足	8,300	▲184	不足
東葛南部	高度急性期	1,376	1,458	82	充足	1,443	67	充足
	急性期	4,783	5,547	764	充足	4,788	5	充足
	回復期	4,072	2,220	▲1,852	不足	3,112	▲960	不足
	慢性期	2,779	1,649	▲1,130	不足	1,538	▲1,241	不足
	休棟等	-	377			370		
	計	13,010	11,251	▲1,759	不足	11,251	▲1,759	不足
東葛北部	高度急性期	1,386	2,257	871	充足	2,178	792	充足
	急性期	4,227	4,274	47	充足	3,319	▲908	不足
	回復期	3,647	1,399	▲2,248	不足	2,335	▲1,312	不足
	慢性期	2,439	2,215	▲224	不足	2,339	▲100	不足
	休棟等	-	144			118		
	計	11,699	10,289	▲1,410	不足	10,289	▲1,410	不足
印旛	高度急性期	594	1,601	1,007	充足	710	116	充足
	急性期	1,947	2,249	302	充足	2,089	142	充足
	回復期	1,625	710	▲915	不足	1,848	223	充足
	慢性期	1,382	1,591	209	不足	1,511	129	充足
	休棟等	-	217			210		
	計	5,548	6,368	820	充足	6,368	820	充足
香取海匝	高度急性期	289	75	▲214	不足	176	▲113	不足
	急性期	745	1,459	714	充足	854	109	充足
	回復期	587	301	▲286	不足	566	▲21	不足
	慢性期	560	688	128	充足	708	148	充足
	休棟等	-	89			308		
	計	2,181	2,612	431	充足	2,612	431	充足
山武長生夷隅	高度急性期	104	32	▲72	不足	121	17	充足
	急性期	887	1,445	558	充足	850	▲37	不足
	回復期	946	450	▲496	不足	725	▲221	不足
	慢性期	994	1,133	139	充足	1,042	48	充足
	休棟等	-	68			390		
	計	2,931	3,128	197	充足	3,128	197	充足
安房	高度急性期	308	144	▲164	不足	483	175	充足
	急性期	602	1,062	460	充足	696	94	充足
	回復期	358	238	▲120	不足	265	▲93	不足
	慢性期	373	437	64	充足	437	64	充足
	休棟等	-	55			55		
	計	1,641	1,936	295	充足	1,936	295	充足
君津	高度急性期	232	272	40	充足	352	120	充足
	急性期	806	1,134	328	充足	726	▲80	不足
	回復期	810	314	▲496	不足	536	▲274	不足
	慢性期	522	713	191	充足	713	191	充足
	休棟等	-	88			194		
	計	2,370	2,521	151	充足	2,521	151	充足
市原	高度急性期	284	108	▲176	不足	154	▲130	不足
	急性期	826	1,462	636	充足	1,027	201	充足
	回復期	695	355	▲340	不足	695	0	
	慢性期	335	164	▲171	不足	213	▲122	不足
	休棟等	-	0			0		
	計	2,140	2,089	▲51	不足	2,089	▲51	不足
計	高度急性期	5,650	6,931	1,281	充足	7,196	1,546	充足
	急性期	17,851	22,662	4,811	充足	17,086	▲765	不足
	回復期	15,260	7,249	▲8,011	不足	12,018	▲3,242	不足
	慢性期	11,243	10,438	▲805	不足	10,403	▲840	不足
	休棟等	-	1,214			1,791		
	計	50,004	48,494	▲1,510	不足	48,494	▲1,510	不足

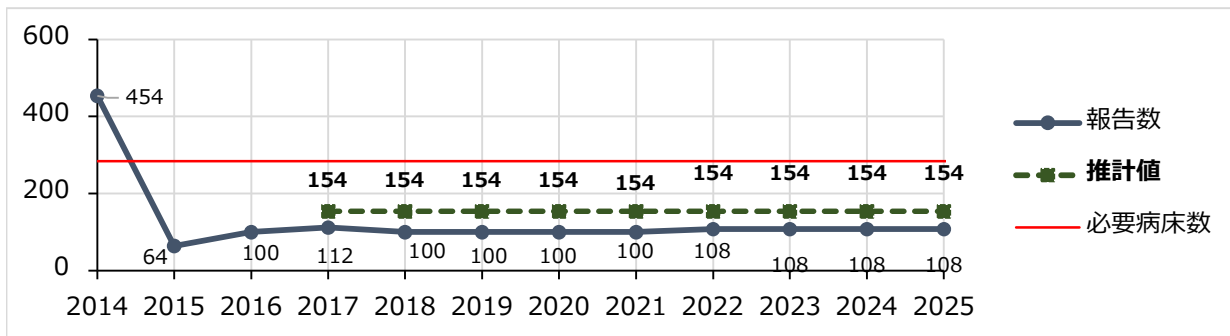
※ 本表の「休棟等」には非稼働、健診のための病棟などのほか、令和7年度病床機能報告の対象医療機関のうち未報告の病床等(48床)を含む。

また、推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含まれる。

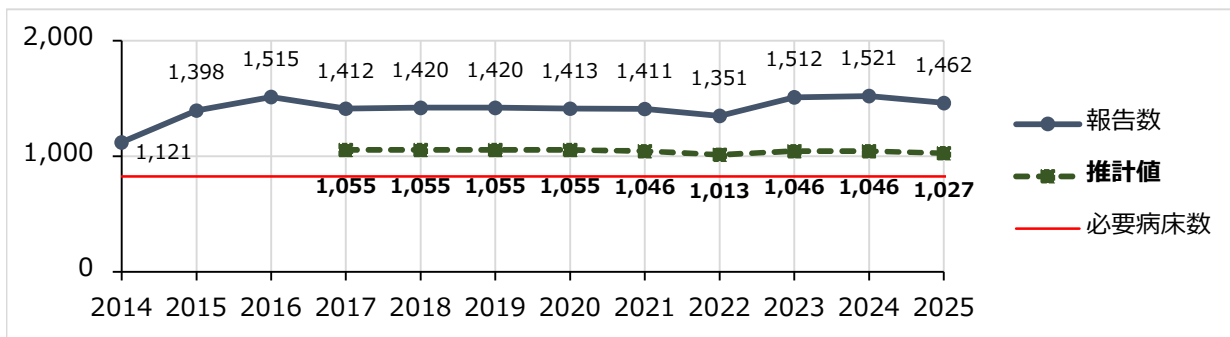
2 当該医療圏における病床機能別病床数の推移（報告数・推計値）

圏域名	市原
-----	----

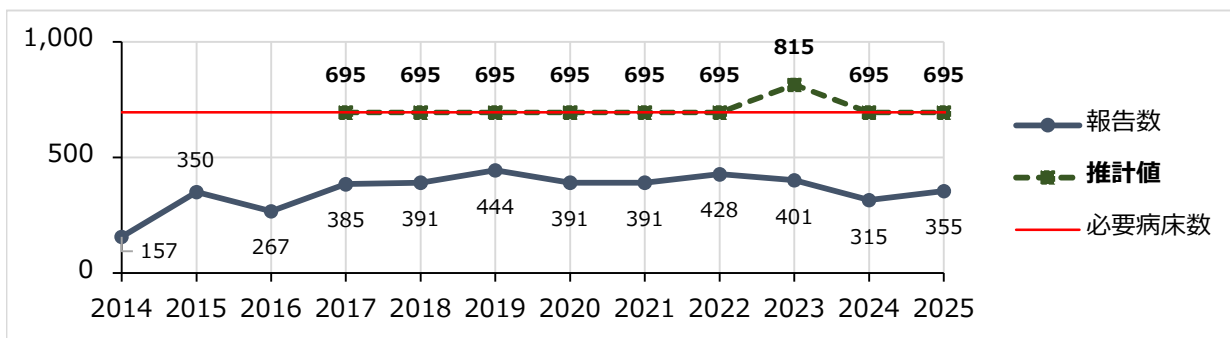
●高度急性期機能



●急性期機能

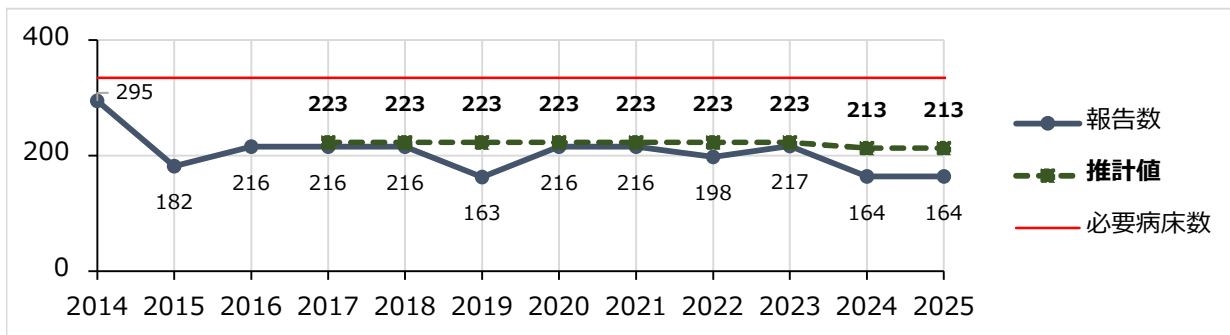


●回復期機能



※2023年は一部病院において、病床数が一般病床と療養病床で2重に計上されていたため120床増加している。

●慢性期機能



※ 病床機能報告の一部又は全部が未報告の医療機関の影響により、機能別病床数が増減することがある点に御留意ください。

※ 2020(R2)病床機能報告は診療実績等のデータが含まれていないことから、定量的基準に基づく病床機能の推計未実施のため、2019の推計値を再掲。

3 令和7年度病床機能報告 施設別病床数

市原保健医療圏													
№	医療機関名称	4機能 計								休棟等			
		高度急性期		急性期		回復期		慢性期					
		2025	2026	2025	2026	2025	2026	2025	2026		2025	2026	
【病院】													
1	医療法人社団緑祐会永野病院	0	0	60	60	0	0	0	0	60	60	0	0
2	医療法人社団白金会白金整形外科病院	0	0	50	50	78	78	0	0	128	128	0	0
3	医療法人社団白金会リハビリテーション病院さらしな	0	0	0	0	120	120	0	0	120	120	0	0
4	医療法人芙蓉会五井病院	0	0	130	130	84	84	0	0	214	214	0	0
5	医療法人社団千寿雅会長谷川病院	0	0	37	37	0	0	0	0	37	37	0	0
6	医療法人社団健老会姉崎病院	0	0	0	0	0	0	99	99	99	99	0	0
7	医療法人鎗田病院	0	0	159	146	0	0	40	40	199	186	0	0
8	帝京大学ちば総合医療センター	20	20	407	407	0	0	0	0	427	427	0	0
9	千葉県循環器病センター	20	20	160	160	40	40	0	0	220	220	0	0
10	独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院	68	68	299	299	33	33	0	0	400	400	0	0
11	医療法人社団琢心会辰巳病院	0	0	56	56	0	0	25	25	81	81	0	0
【診療所】													
12	医療法人社団三餘会五井レディースクリニック	0	0	13	13	0	0	0	0	13	13	0	0
13	医療法人社団ゆうあい会やりたクリニック	0	0	19	19	0	0	0	0	19	19	0	0
14	宗田マタニティクリニック	0	0	18	18	0	0	0	0	18	18	0	0
15	医療法人社団産幸会飯島クリニック	0	0	15	15	0	0	0	0	15	15	0	0
16	医療法人社団慈協会市原メディカルキュア	0	0	19	19	0	0	0	0	19	19	0	0
17	医療法人社団 高原会 原村医院	0	0	5	5	0	0	0	0	5	5	0	0
18	有秋台医院	0	0	15	15	0	0	0	0	15	15	0	0
圏域 合計		108	108	1,462	1,449	355	355	164	164	2,089	2,076	0	0

※ 2026年の「休棟等」には、廃止予定の病床や介護施設へ移行を予定している病床数を含む。

4 令和7年度病床機能報告 機能別入院基本料・特定入院料

○市原保健医療圏

(1) 高度急性期

入院基本料・特定入院料	病床数	構成比	構成比(全県)
急性期一般入院料1	50	46.3%	60.9%
急性期一般入院料4	-	-	0.6%
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	-	-	8.6%
ハイケアユニット入院医療管理料1	12	11.1%	3.9%
救命救急入院料1	12	11.1%	1.8%
救命救急入院料2	-	-	1.8%
救命救急入院料3	-	-	0.2%
救命救急入院料4	-	-	0.8%
小児入院医療管理料1	-	-	0.9%
小児入院医療管理料2	-	-	1.3%
小児特定集中治療室管理料	-	-	1.3%
新生児治療回復室入院医療管理料	-	-	0.8%
新生児特定集中治療室管理料1	-	-	0.1%
新生児特定集中治療室管理料2	-	-	3.4%
専門病院7対1入院基本料	-	-	0.5%
総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	-	-	0.5%
総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)	-	-	0.7%
特定集中治療室管理料1	6	5.6%	5.8%
特定集中治療室管理料2	-	-	0.9%
特定集中治療室管理料3	20	18.5%	0.3%
特定集中治療室管理料4	-	-	1.2%
特定集中治療室管理料5	-	-	0.4%
特定集中治療室管理料6	8	7.4%	1.3%
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	-	-	0.3%
有床診療所入院基本料	-	-	1.3%
不明	-	-	0.4%
高度急性期 計	108	100.0%	100.0%

(2) 急性期

入院基本料・特定入院料	病床数	構成比	構成比(全県)
急性期一般入院料1	877	60.0%	45.1%
急性期一般入院料2	-	-	11.0%
急性期一般入院料3	-	-	0.7%
急性期一般入院料4	159	10.9%	14.6%
急性期一般入院料5	84	5.7%	3.9%
急性期一般入院料6	-	-	2.7%
地域一般入院料1	-	-	1.9%
地域一般入院料2	-	-	1.9%
地域一般入院料3	97	6.6%	1.3%
地域包括ケア病棟入院料1	-	-	4.7%
地域包括ケア病棟入院料2	-	-	0.7%
地域包括ケア入院医療管理料1	-	-	1.2%
地域包括ケア入院医療管理料2	56	3.8%	0.7%
地域包括ケア入院医療管理料3	-	-	0.5%
ハイケアユニット入院医療管理料1	-	-	1.2%
緩和ケア病棟入院料1	-	-	0.7%
緩和ケア病棟入院料2	-	-	0.5%
小児入院医療管理料1	-	-	0.1%
小児入院医療管理料2	-	-	0.1%
小児入院医療管理料3	-	-	0.6%
小児入院医療管理料4	39	2.7%	0.5%
障害者施設等13対1入院基本料	-	-	1.5%
専門病院7対1入院基本料	-	-	0.6%
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	-	-	0.6%
地域包括医療病棟入院料	46	3.1%	0.4%
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	-	-	0.2%
特殊疾患入院医療管理料	-	-	1.5%
有床診療所入院基本料・有床診療所療養病床入院基本料	104	7.1%	0.4%
不明	-	-	0.2%
急性期 計	1,462	100.0%	100.0%

※上記には以下の管理料の病床も含まれます。

- ・「地域包括ケア入院医療管理料2」31床

(3) 回復期

入院基本料・特定入院料	病床数	構成比	構成比(全県)
回復期リハビリテーション病棟入院料1	120	33.8%	52.8%
回復期リハビリテーション病棟入院料2	84	23.7%	3.8%
回復期リハビリテーション病棟入院料3	78	22.0%	8.0%
回復期リハビリテーション病棟入院料4	-	-	8.0%
回復期リハビリテーション病棟入院料5	-	-	0.5%
地域包括ケア病棟入院料1	-	-	0.5%
地域包括ケア病棟入院料2	40	11.3%	5.4%
地域包括ケア入院医療管理料1	-	-	7.9%
緩和ケア病棟入院料1	33	9.3%	1.9%
急性期一般入院料4	-	-	1.0%
急性期一般入院料6	-	-	0.6%
地域一般入院料1	-	-	0.4%
地域一般入院料3	-	-	0.4%
療養病棟入院料1	-	-	0.6%
障害者施設等10対1入院基本料	-	-	3.0%
地域包括医療病棟入院料	-	-	2.2%
有床診療所入院基本料・有床診療所療養病床入院基本料	-	-	2.5%
不明	-	-	0.5%
回復期 計	355	100.0%	100.0%

(4) 慢性期

入院基本料・特定入院料	病床数	構成比	構成比(全県)
療養病棟入院料1	164	100.0%	66.8%
療養病棟入院料2	-	-	9.0%
障害者施設等7対1入院基本料	-	-	5.7%
障害者施設等10対1入院基本料	-	-	7.9%
障害者施設等13対1入院基本料	-	-	2.1%
緩和ケア病棟入院料1	-	-	0.7%
緩和ケア病棟入院料2	-	-	0.7%
地域一般入院料2	-	-	0.2%
地域一般入院料3	-	-	0.4%
地域包括ケア病棟入院料2	-	-	1.7%
地域包括ケア入院医療管理料1	-	-	0.5%
地域包括ケア入院医療管理料2	-	-	0.5%
特殊疾患病棟入院料1	-	-	0.4%
特殊疾患病棟入院料2	-	-	0.3%
急性期一般入院料1	-	-	1.9%
有床診療所入院基本料・有床診療所療養病床入院基本料	-	-	1.1%
不明	-	-	0.4%
慢性期 計	164	100.0%	100.0%

※令和7年病床機能報告による医療機関から報告された病床数、入院基本料・特定入院料に基づき集計。

※入院基本料・特定入院料の報告がないものは「不明」としている。